

## 令和6年度 石と賢治のミュージアム運営委員会

日時 令和6年4月19日(金)

午前10時～11時

場所 石と賢治のミュージアム

### 次 第

◇委嘱状交付 東山支所長

1 開会

2 あいさつ

東山支所長 岩渕 良憲

石と賢治のミュージアム 館長 菅原 淳

3 運営委員長選任

4 協議

(1) 令和5年度石と賢治のミュージアム事業報告について

ア 令和5年度自主事業等事業報告 資料1

イ 令和5年度入館者数 資料2

(2) 令和6年度石と賢治のミュージアム事業計画(案)について

ア 令和6年度自主事業等事業計画(案) 資料3

(3) その他

5 その他

6 閉会

石と賢治のミュージアム運営委員名簿

No.	役職	氏名	所属
1	委員	山崎 幸一	
2	委員	佐々木 賢治	
3	委員	佐藤 郁子	
4	委員	金 里 徹	
5	委員	前 田 眞	
6	委員	山 崎 一	
7	委員	吉田美和子	
8	委員	佐藤 美枝	
9	委員	鈴木 正敏	
10	委員	鈴木加代子	

1、令和5年度 石と賢治のミュージアム事業報告

資料1

(1) 自主事業

・企画展

タイトル	内容	開催期間	入館者数
春の連続企画展 造形おじさんあれこれ作品展	■■■■さんの作品展のほかワークショップを2回開催	4/8(土)～4/16(日)	189
協力研究員・■■■■先生 『県南宮沢賢治詩碑を巡る』 写真展	宮沢賢治詩碑写真のほか詩碑の位置図や内容を説明した写真展	4/29(土)～5/7(日)	651
春の連続企画展 てまりの会手作り作品展	大東町曾慶でつるし飾りなどを制作する皆さんの作品展とワークショップ	5/13(土)～5/21(日)	225
ミニ企画展 ■■■■氏の記録	宮沢賢治と東北砕石工場の人々を撮影した佐藤写真館ゆかりの展示	6/10(土)～7/2(日)	471
隕石展・講演会	秋田大学鉱業博物館と白瀬南極探検隊記念館の標本・資料を展示、講演会は8/5(土)に開催	7/15(土)～8/20(日)	1,578
秋の連続企画展 宮沢賢治作品と鉱物①	「十力の金剛石」を鉱物展示と解説で紹介、読書コーナーを設置	9/23(土)～10/9(月)	444
秋の連続企画展 宮沢賢治作品と鉱物②	「檜の木大学士の野宿」を鉱物展示と解説で紹介、読書コーナーを設置	10/14(土)～10/29(日)	315
秋の連続企画展 宮沢賢治作品と鉱物③	「銀河鉄道の夜」を鉱物展示と解説で紹介、読書コーナーを設置	11/2(木)～ 11/23(木・祝)	592
鉱物体験コーナー	鉱物展示室で鉱物を間近に観察、蛍光効果などを体験	9/23(土)～ 11/23(木・祝)	1,415
クリスマスリーをかざろう	段ボールのクリスマスツリーに来館者が飾りつけ、ミニツリーの作成コーナーを設置	12/2(土)～12/24(日)	147
手作りおひな様展	■■■■さんによる手作りおひな様を風のホールで一堂に展示	2/3(土)～3/3(日)	464

・イベント

タイトル	内容	開催期間	参加者数
第22回 グスコブドリの大学校	宮沢賢治に関する講演会やゆかりの地を訪ね、賢治やその作品についての理解を深めるイベント	7/23(日)～7/25(火)	148
第11回 雨ニモマケズ朗読会	朗読のほか、詩吟・演劇・歌などで賢治作品を味わう	11/3(金・祝)	42

・移動研修

タイトル	内容	開催期間	参加者数
地質の日移動研修	県立博物館で岩手の地質や化石を学習	5/14(日)	24
海の日移動研修	陸前高田市立博物館にて地質や化石の学習、気仙沼市鹿折金山資料館で砂金取り体験を実施	7/9(日)	18

・講座

タイトル	内容	開催期間	参加者数
スノードームづくり	放課後子ども教室「ハッピースマイル東山」との共催事業で館内見学後に開催	2/10(土)	9
おひなさまづくり	ひなまつりに向けて色紙に飾り付けしたおひな様を制作	2/17(土)	12

・その他事業

タイトル	内容	開催期間	参加者数
賢治を読む会	宮沢賢治作品を輪読し、作品の理解を深める。	毎月第4土曜日	49
石っこのつどい	鉱物好きの皆さんが集まって交流する場	4月～11月最終日曜日	85
おもちゃ図書館	太陽のホールを活用し、ぬくもりのある木のおもちゃに触れてもらう機会となった。	6月、9月、12月、2月の土曜日全4回	43

(2)元気な地域づくり事業

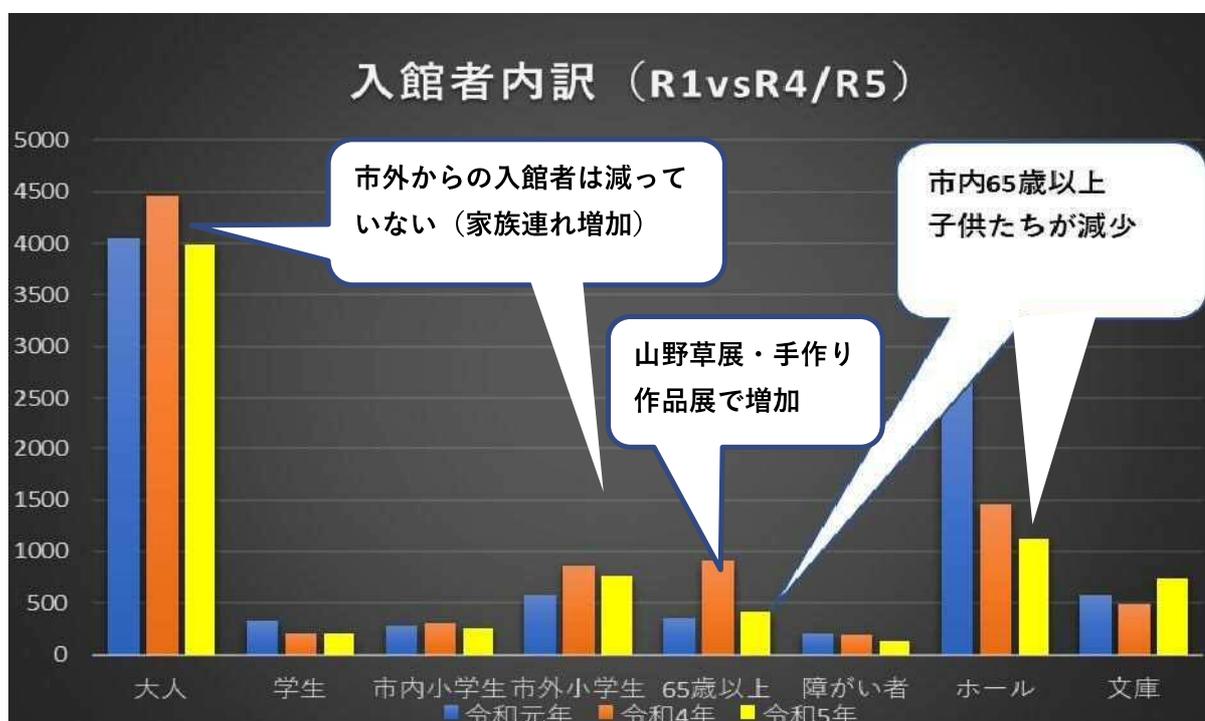
・イベント

タイトル	内容	開催期間	参加者数
ものがたりグループポランの会公演	朗読とバイオリンのライブセッションでグスコブドリの大学校と同時開催	7/23(日)	98
劇団黒猫舎公演	賢治の作品の童話劇で文化祭東山会場にて同時開催	11/5(日)	47
音楽イベント「工具ミュージックコンサート」	旧東北砕石工場を会場に一関市にゆかりのある音楽家による観客参加型の音楽イベントを開催	11/18(土)	52

・企画展

タイトル	内容	開催期間	参加者数
大下邦弘ガラス展	賢治作品をモチーフとしたガラスの作品を展示	7/22(土)～8/27(日)	1,557
戸田さちえアート展	旧東北砕石工場を会場に東山和紙による作品を展示、工具の音色を楽しむコーナーも設置	11/2(木)～11/23(木・祝)	425

	免除				大人		大学・高校		小中学生		太陽ホール	双思堂文庫	合計
	減免	65歳	障・介	共通P	団体	個人	団体	個人	市内	市外			
4月	60	45	8	4	0	274	0	6	12	58	78	92	637
5月	0	73	24	3	0	499	0	17	13	109	102	72	912
6月	3	18	5	5	2	268	31	2	11	46	89	56	536
7月	8	30	20	13	66	433	0	8	13	119	63	75	848
8月	1	49	28	8	0	703	0	64	32	203	144	69	1,301
9月	14	45	6	4	0	325	0	17	55	71	102	26	665
10月	3	22	10	9	31	343	0	9	48	26	77	44	622
11月	103	67	10	14	22	211	0	6	17	34	72	133	689
12月	0	5	4	3	0	62	0	5	5	11	33	39	167
1月	0	25	5	3	0	125	0	6	12	18	82	48	324
2月	0	22	5	2	0	177	0	15	2	31	128	36	418
3月	1	16	8	8	0	180	0	10	33	43	148	53	500
合計	193	417	133	76	121	3,600	31	165	253	769	1,118	743	7,619



	大人	学生	市内小中	市外小中	65歳以上	障・介	ホール	文庫	合計
令和元年	4,050	332	276	583	359	203	2,679	582	9,064
令和4年	4,457	209	309	861	910	190	1,460	492	8,888
令和5年	3,987	199	253	769	417	133	1,118	743	7,619

入館者数の推移

資料2-2

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
4月	638	486	1,687	817	99	545	556	637
5月	978	796	2,254	1,259	211	1,088	1,407	912
6月	1,004	603	1,463	823	441	455	585	536
7月	1,296	855	1,720	928	867	872	975	848
8月	1,129	1,184	1,203	1,217	1,352	649	1,162	1,301
9月	879	843	801	780	897	477	956	665
10月	687	619	996	771	1,010	674	1,033	622
11月	572	700	725	912	1,062	738	777	689
12月	360	281	457	281	234	345	308	167
1月	325	304	385	417	167	232	259	324
2月	481	307	383	464	417	259	352	418
3月	592	494	697	395	457	716	518	500
合計	8,941	7,472	12,771	9,064	7,214	7,050	8,888	7,619

◇賢治生誕120年記念  
 ◇改修工事のため  
 旧東北砕石工場見学中止  
 見学中止12/1～

◇宝石の国展  
 4/1～7/19

◇旧東北砕石工場の  
 見学再開9/13～

◇4/19～5/10コロナ  
 対策で休館

◇8/13～9/16市民のみ  
 入場可

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
合計	5,440	5,757	6,557	4,927	7,602	8,025	7,614	7,979

◇震災のため休館  
 H23/4/8～4/10

◇震災工事のため休館  
 H24/2/4～2/27

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
合計	7,106	7,565	7,152	7,632	10,715	8,300	9,441	7,906

	平成11年度
合計	12,893

◇開館日 H11.4.3

令和5年11月18日 20万人到達

累積入館者数 201,630人

## 令和5年度教育機関等団体利用者

(人数は有料・減免含む)

No.	来館日	団 体 名	人 数
1	4月25日	一関市関が丘市民センター	35
2	6月8日	盛岡市立山王小学校6年生	28
3	6月16日	花巻まなび学園	12
4	6月28日	信州大学理学部地質科学コース3年生	33
5	7月5日	桐朋女子中学校3年生	73
6	7月7日	黒沢尻北地区交流センター 黒沢尻北地区自治振興協議会	21
7	7月7日	花巻市宮野目コミュニティ会議(指定管理者名)	25
8	8月2日	聖光学園高校写真部	10
9	9月16日	聖ウルスラ学院英智小学校5年生	42
10	9月22日	一関市立東山中学校1学年	43
11	9月27日	一関市立東山小学校6学年	6
12	9月29日	大東町婦人協議会	27
13	9月29日	千厩町中日向長生会	12
14	10月6日	一関市立東山小学校2年生	38
15	10月13日	陸前高田市雷神お達者クラブ	10
16	10月15日	江刺藤里振興会	31
17	10月25日	江釣子地区交流センター	15
18	11月8日	松園ゆうゆう学級	22
19	11月8日	佐倉河交流センター	10
20	11月10日	日本砕石協会関東地方本部	14
21	11月16日	一関市油島市民センター	12
22	11月18日	花泉芸術文化協会	25
23	2月6日	県南高校理科教諭研修	11
24	3月27日	観光物産課市内児童対象事業「来て・見て・発見 一関おもしろ館」	24
		合 計	579

2、令和6年度 石と賢治のミュージアム事業計画（案）

資料3

(1) 自主事業

・企画展

タイトル	内容	会期	備考
イーハトーブの石展	文教大学教授 ■■■■■先生 が収集した岩手の岩石・鉱 物を展示	4/6(土)～5/19(日)	講演会 4/28開催
岩手の金山 (企画展&講演会)	「みちのくGOLD浪漫」との 企画	調整中	

・イベント

タイトル	内容	開催日	備考
第23回 グスコーブドリの大学校	宮沢賢治に関する講演会や ゆかりの地を訪ね、作品や 賢治についての理解を深め るイベント	7/21(日)～7/22(月)	
第12回 雨ニモマケズ朗読会	朗読のほか、詩吟・演劇・ 歌などで賢治作品を味わう	11/3(日)	

・移動研修

タイトル	内容	開催日	備考
地質の日移動研修	東北大学名誉教授・■■■■■ ■先生から学ぶ地質のお話 と化石採集	5/12(日)	
海の日移動研修	岩手県立博物館または盛岡 こども科学館などを見学	7/7(日)	

・講座

タイトル	内容	開催日	備考
おひなさまづくり		2月中旬	

・その他事業

タイトル	内容	開催日	備考
賢治を読む会	宮沢賢治作品を輪読し、作品の理解を深める。	通年毎月第4土曜日	
石っこのつどい	鉱物好きの皆さんが集まって交流する場	4月～11月最終日曜日	
おもちゃ図書館	太陽のホールを活用し、木のおもちゃなどに触れてもらう機会とする。	6・9・12・2月の日曜日の午前中、4回実施予定	

(2) 元気な地域づくり事業

・イベント

タイトル	内容	開催日	備考
谷川賢作コンサート	ピアノ演奏と語りで東山や宮沢賢治とのかかわりなど紹介	7/21(日)	グスコープ ドリの大学 校
宮沢賢治演劇ワークショップ	黒猫舎の代表から賢治作品を通し、さまざまな表現方法を学ぶ	調整中	

・企画展

タイトル	内容	会期	備考
田原田鶴子絵画展	岩手出身の画家による宮沢賢治絵画展	7/13(土)～ 9/16(月・祝)	
たかはしこはくアート展	東山出身及び在住の若手作家の作品を紹介展示する	9/21(土)～ 11/4(月)	

・環境整備

タイトル	内容	整備予定	備考
化石採集代替地整備	敷地内に化石採集エリアを作り、見学と体験を同時に楽しむ環境づくりをする	7月中	



○一関市石と賢治のミュージアム条例

平成17年 9 月20日

条例第90号

改正 平成26年 3 月14日 条例第22号

(設置)

第1条 旧東北砕石工場に関する歴史及び文化を保全し、関係者の功績を顕彰するとともに、資料の収集、保管、展示等を行い、これを広く伝承し、地域の教育文化の向上に資するため、石と賢治のミュージアム（以下「ミュージアム」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第2条 ミュージアムの名称及び位置は、次のとおりとする。

ミュージアムの名称	位置
石と賢治のミュージアム	一関市東山町松川地内

2 ミュージアムの施設の名称及び位置は、次のとおりとする。

施設の名称	位置
旧東北砕石工場及び坑道	一関市東山町松川字滝ノ沢平117番地 1 外 3 筆
太陽と風の家	一関市東山町松川字滝ノ沢153番地 1 外 5 筆
双思堂文庫	一関市東山町松川字滝ノ沢152番地 9
賢治・東蔵を語る休憩室	一関市東山町松川字滝ノ沢146番地 1 外 1 筆

(管理)

第3条 ミュージアムは、常に良好な状態において管理し、見学者等の利便に供するとともに、その設置目的に応じて、効率的に運用するものとする。

(職員)

第4条 ミュージアムの管理運営のため、太陽と風の家には館長のほか、必要な職員を置く。

(運営委員会)

第5条 ミュージアムの円滑な運営を図るため、一関市石と賢治のミュージアム運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

2 委員会の委員は、市長が委嘱し、委員の定数は、10人以内とし、任期は、2年とする。

(入館料)

第6条 展示資料を観覧するためミュージアムに入館しようとする者は、別表に定める入館料を前納しなければならない。

(入館料の減免)

第7条 市長は、特別の理由があると認めるときは、入館料を減額し、又は免除することができる。

(入館料の不還付)

第8条 既納の入館料は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償)

第9条 自己の責めに帰すべき理由により施設、設備又は資料等に損害を与えた者は、市長の指示に従い、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第10条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成17年9月20日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日の前日までに、合併前の石と賢治のミュージアム設置条例（平成11年東山町条例第6号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされた処分、手続その他の行為とみなす。

附 則（平成26年3月14日条例第22号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

別表（第6条関係）

区分	入館料（1人1回につき）	
	個人	団体（20人以上の場合をいう。）
高校生、大学生	200円	160円
一般	300円	240円

備考

1 期間を定めて特別の企画により資料を展示する場合において、その資料を観覧し

ようとする者については、その都度市長が定める額を別に徴収することができる。

- 2 「高校生、大学生」には、専門学校生及び大学院生を含む。
- 3 小学校就学の始期に達していない者、小学生及び中学生は、無料とする。